

企画展

蔵のとびら を開いて みれば

～堺鉄砲鍛冶屋敷
井上関右衛門家



令和2年(2020)

8月19日(水)～9月14日(月)

会期中休館日なし

さかい利晶の杜 企画展示室

午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

〔観覧料〕 大人(大学生を含む) 300円、高校生 200円、中学生以下 100円

※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧券で企画展示室にもご入場いただけます。

※団体料金(10名以上)は、大人240円、高校生160円、中学生以下80円

※障がいのある方と介護者、堺市内在学の小中学生と引率教職員、未就学児は無料



〔主 催〕 堺市 関西大学

〔共 催〕 さかい利晶の杜

井上関右衛門

蔵のとびらを 開いてみれば

～堺鉄砲鍛冶屋敷
井上関右衛門家

令和2年8月19日(水)～9月14日(月)



「大阪府の民家」(昭和35年3月)
より昭和30年代の鉄砲鍛冶屋敷

堺区北旅籠町に所在する全国唯一の江戸時代前期の鉄砲生産現場「堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」。
井上家の「蔵のとびら」を開いてみると、総点数2万点をこえる史料が発見され、堺市と関西大学の共同研究調査の結果、それらが日本の鉄砲生産の歴史にとって第一級の史料であることが判明しました。これらの貴重な成果を広く発信し、市民のみならず身近な歴史遺産にふれる機会として、井上関右衛門家資料の初の企画展を開催します。



火事羽織



鍛造でつくられた大筒



井上宗次 短筒図



水戸藩御用絵符



井上壽次最晩年の和歌

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、企画展示室の入場者数を制限する場合があります。

掲載資料は井上家所蔵

講演会

- 日時** 9月6日(日) 13:00～16:00
場所 フェニーチェ堺文化交流室(堺市堺区翁橋町2-1-1)
講師 関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長 藪田 貴氏
 「ここまでわかった! 堺の鉄砲鍛冶を支えた人々」
 国立歴史民俗博物館教授 齋藤 努氏
 「科学の眼でみる火縄銃の銃身」
 ※参加料無料
定員 30名
応募方法 往復はがき(1通につき1名)に氏名(ふりがな)・住所・連絡先電話番号を記入して、堺市文化財課宛にお送りください。8月7日(金)当日消印有効(応募多数の場合は抽選となります。)
宛先 〒590-0078
 堺市堺区南瓦町3-1
 堺市文化財課「企画展講演会」係



- 問合せ先 -
 堺市文化財課
 堺市堺区南瓦町3-1
 TEL: 072-228-7198
 FAX: 072-228-7228



藪田 貴氏



齋藤 努氏

次回企画展
透明回線
ART Exhibition「SAKAI」
 9/19(土)～10/18(日)



さかい利晶の杜
 Sakai Plaza of Rikyū and Akiko

千利休茶の湯館 茶の湯体験施設 毎週野山子記念館 観光案内展示室
 住所: 堺市堺区宿院町西2丁1-1 TEL: 072-260-4386 FAX: 072-260-4725
<http://www.sakai-rishonomori.com>

展示解説

日時 8月22日(土)、9月5日(土) いずれも14:00～当日自由参加

関連企画

1 ワークショップ
 やさしく学ぶ火縄銃の仕組み

日時 8月30日(日) 10:30～/ 13:30～/ 15:00～
 各回当日先着 15名
場所 さかい利晶の杜1階観光案内展示室

2 歴史秘話 SAKAI

堺市博物館白神学芸員が、鉄砲鍛冶屋敷当主ご兄弟と対談し、井上関右衛門家の知られざる歴史に迫ります。

日時 9月13日(日) 11:00～12:00 / 14:00～15:00
 各回定員 30名

応募方法 電話・FAX・Eメール、または直接さかい利晶の杜へ
 ※FAX・Eメールの場合は、件名に「歴史秘話 SAKAI 参加希望」。
 本文に①お名前(ふりがな)、②お住いの市区町村名、
 ③お電話番号を書いて、下記宛先までお申し込みください。
 8月3日(月)9:00より受付開始

宛先 さかい利晶の杜
 TEL: 072-260-4386 / FAX: 072-260-4725 /
 MAIL: event@sakai-rishonomori.com

場所 さかい利晶の杜茶室広間
参加費 500円(お抹茶と和菓子付き)



鉄砲鍛冶屋敷当主ご兄弟
 井上 修一氏 井上 俊二氏



白神 典之 学芸員